

ほんごうごばんしょあと

本郷御番所跡

指定種別：市指定文化財

指 定 日：昭和 53 年 11 月 28 日

所 在 地：釜石市唐丹町

制 作 年：万治元(1658)年



本郷御番所跡は、近世幕藩体制が成立する江戸初期、領土が接することとなった南部氏と伊達氏の藩の境界が確定されたあと、仙台藩が盛岡藩の平田番所に対応してこの地に設置したものです。仙台藩最東端の番所です。

建物は「長六間二三間半」(約 10.9m×6.5m)とあり、藩方役人が 90 日交代勤務で 2 名派遣されていました。番所役人の下役として、地元人である御境目古人が 2 名選任されていました。